

日経文庫

NIKKEI BUNKO

『企業変革力』

『インテルの戦略』

『出現する未来』

『シンギュラリティ大学が教える飛躍する方法』

『リーダーになる人に知っておいてほしいこと』

『静かなリーダーシップ』

『ネクスト・マーケット』

企業変革の 名著を読む

『選択の科学』

『ブラック・スワン』

『倫理の死角』

『クアトロ・ラガッツィ』

『アレックス・ファーガソン自伝』

日本経済新聞社[編]

センゲ、コッターら
巨匠の代表書から
英サッカー名將の自伝まで—

改革に挑む 覚悟と知的武装

日本経済新聞出版社

TRƯỜNG ĐẠI HỌC CÔNG NGHIỆP
TRUNG TÂM THÔNG TIN THƯ



Mã sách: 080703710

の書

日経文庫

NIKKEI BUNKO

企業変革の名著を読む

日本経済新聞社〔編〕



モト氏ら経験豊富な一流コンサルタントや、楠木建氏、入山章栄氏らビジネススクールの人
気教員たちが解説します。名著の考え方を現代のビジネス事例に応用するケーススタディを
ふんだんに盛りこみ、トヨタ、グーグル、インテルなどの注目企業や、松下幸之助、孫正義、
スティーブ・ジョブズといった名経営者たちを取り上げています。

本書を読んで興味をもった著作があれば、ぜひオリジナルの本にもチャレンジして、味わ
いつくすことをおすすめします。

2016年11月

日本経済新聞社

本書は、日経電子版の「日経Bizアカデミー」および「NIKKEI STYLE」出世
ナビ」に2011年10月から連載されてきた「経営書を読む」(キャリアアップ面連動企
画)の内容を抜粋、加筆・修正し、再構成したものです。同連載からは本書の姉妹編となる
日経文庫「マネジメントの名著を読む」「リーダーシップの名著を読む」「戦略・マーケティ
ングの名著を読む」「日本のマネジメントの名著を読む」も刊行されています。

1

『企業変革力』 ジョン・P・コッター著

——カリスマだけで会社は変わらない 17

平井孝志（ローランド・ベルガー）

1 企業変革の出発点——現状満足から抜け出す 18

「ケーススタディ」経営陣をいかに巻き込むか 19

2 変革はカリスマのみでは成らず——従業員全員をエンパワーする 24

「ケーススタディ」「エンパワーメント」に失敗する2つの要因 26

3 抵抗勢力を振り切る——企業文化の再構築 31

「ケーススタディ」新たな組織文化をいかに定着させるか 32

4 未来創出のためのリーダー育成——学習と成長を止めるな 38

「ケーススタディ」努力の中、変革のビジネスリーダーとなった松下幸之助 39

『インテルの戦略』 ロバート・バーゲルマン著

——モノの見方を変えれば選択肢が広がる 45

高野研一（コーン・フェリー・ヘイグループ）

1 3つのインテル 46

「ケーススタディ」富士フィルムの自己変革を可能にしたもの 47

2 創造型企業へ進化 52

「ケーススタディ」情報革命後の世界においてビジネスチャンスを見いだすには 54

3 グローブを変えた視点 59

「ケーススタディ」情報革命により大企業から起業家にパワーシフトが起こる 60

4 「無意識の世界」を開く 65

「ケーススタディ」モノの見方を変えるには 67

『出現する未来』 ピーター・センゲほか著

——組織変革のためのU理論 73

森洋之進 (アーサー・D・リトル)

1 組織変革にU理論 74

「ケーススタディ」2つの「知」 75

2 センシングを解読 80

「ケーススタディ」センシングの3段階 81

3 ジョブズ流「プレゼンシング」 85

「ケーススタディ」アップル、2人の創業者の「内なる旅」 87

4 「知」を現実化する 90

「ケーススタディ」GE、シリコンバレーに学ぶ 91

『静かなリーダーシップ』 ジョセフ・L・バダラツコ著

—地道な努力で成果につなげる 153

森下幸典（PWCコンサルティング）

1 ミドルの生産性向上 154

〔ケーススタディ〕ミドルの人材育成 155

2 カリスマの後継者選定法 159

〔ケーススタディ〕次世代トップ候補に投資集中 161

3 粘り強いマネジャー 164

〔ケーススタディ〕変革に適したタイミングまで、辛抱強く耐える 166

4 洞察力と自制心で地道な改革 169

〔ケーススタディ〕ビジネス志向と、ヒト志向のバランス 171

『ネクスト・マーケット』C・K・プラハラード著

— 思い込みを捨て去り新しいビジネスモデルを生み出す 175

入山章栄（早稲田大学ビジネススクール）

1 新興市場の貧困層——商機あり、思い込みを捨てよ 176

「ケーススタディ」「支配された論理Ⅱ思い込み」からの脱却 177

2 「使い切り化」革命——貧困層に浸透、薄利多売で収益 181

「ケーススタディ」1万2000ドルの義足に代わる30ドルの義足 182

3 「エコシステム」づくり——貧困層へのビジネス教育が重要 186

「ケーススタディ」「情報の非対称性」を解消する 188

4 IT・携帯電話の普及——貧困層市場の成長を後押し 191

「ケーススタディ」ITが貧困層にもたらした予想外の効果 193

『選択の科学』 シーナ・アイエンガー著

— 選択、偶然、運命の三元連立方程式 197

清水勝彦（慶應義塾大学ビジネススクール）

- 1 「選択」は美しい——本能と意志の力が生む神秘 198
 「ケーススタディ」「文化」が違えば「選択」も違う 199
- 2 みんなと同じように、私も変わっている!? 203
 「ケーススタディ」人間は「他人にどう見られているか」を気にする生き物 205
- 3 意志の力は有限——「無意識」を使いこなす 209
 「ケーススタディ」人間は「無意識のバイアス」に影響される 210
- 4 「理想論」は本当に良い「選択」につながる 214
 「ケーススタディ」「選択肢を多く持ちたい」ことの問題点 216

『ブラツク・スワン』 ナシーム・ニコラス・タレプ著

——不確実性にどう対応するか 221

佐々木靖 (ボストン コンサルティンググループ)

1 想定外の事象 222

「ケーススタディ」七面鳥は感謝祭を想定していない 223

2 世界は不確実性に満ちている 226

「ケーススタディ」不確実性の世界における企業の戦略策定のあり方 228

3 予測するということ 232

「ケーススタディ」単純化の罠 233

4 不確実性下での意思決定 237

「ケーススタディ」5年後にグーグル検索は有料になる? 238

『倫理の死角』 マックス・ベイズマンほか著

——すべてのステークホルダーを視野に入れる 243

高野研一（コーン・フェリー・ハイグループ）

1 経営者の行動——悪意がなくても倫理に反することがある 244

「ケーススタディ」いかに「知行合一」を実現するか 245

2 気づいたら不適切行為——悪意のない人に性善説は通じない 250

「ケーススタディ」お迎えの遅刻に罰金を課した保育園で何が起こったか 252

3 倫理的な行動——自分本位の判断が妨げに 256

「ケーススタディ」与えられた立場とモノの見方の関係性 257

4 本末転倒な施策や不正——全利害関係者を視野に防ぐ 262

「ケーススタディ」すべてのステークホルダーを視野に入れ、「何が正しいか」を考える 263

『クアトロ・ラガッツイ』 若桑みどり著

——グローバル化の非連続を乗り越える 269

楠木建 (二橋大学大学院)

- 1 経営グローバル化の本質——異郷で成果を迫られた宣教師
 「ケーススタディ」グローバル化の「非連続性」をどう乗り越えるか 270
- 2 通じなかった垂直型伝道——戦略大転換「日本人に順応」
 「ケーススタディ」ローマ教会が決断したグローバル化戦略 275
- 3 少年使節派遣の思惑——布教する側・される側を融合 281
 「ケーススタディ」なぜ織田信長はキリスト教を受け入れたのか 282
- 4 グローバル化リーダー——あなたの会社、人材はいますか
 「ケーススタディ」「経営人材」がないからグローバル化が進まない 287



9784532113667



1921234010001

ISBN978-4-532-11366-7
C1234 ¥1000E

定価 [本体1000円+税]

- 1 『企業変革力』・ジョン・P・コッター 他 × 平井孝志
- 2 『インテルの戦略』・ロバート・バーケルマン × 高野研一
- 3 『出現する未来』・ピーター・センゲ 他 × 森洋之進
- 4 『シンギュラリティ大学が教える飛躍する方法』・サリム・イスマイル 他 × キャメル・ヤマモト
- 5 『リーダーになる人に知っておいてほしいこと』・松下幸之助 × 奥野慎太郎
- 6 『静かなリーダーシップ』・ジョセフ・バダラッコ × 森下幸典
- 7 『ネクスト・マーケット』・C.K.ブラハラード × 入山章栄
- 8 『選択の科学』・シーナ・アイエンガー × 清水勝彦
- 9 『ブラック・スワン』・ナナム・ニコラス・タレブ × 佐々木靖
- 10 『倫理の死角』・マックス・ハイザーマン 他 × 高野研一
- 11 『クアトロ・ラガッツィ』・若桑みどり × 楠木建
- 12 『アレックス・ファーガソン自伝』・アレックス・ファーガソン × 岸田雅裕